

■コメント

1. 梅毒

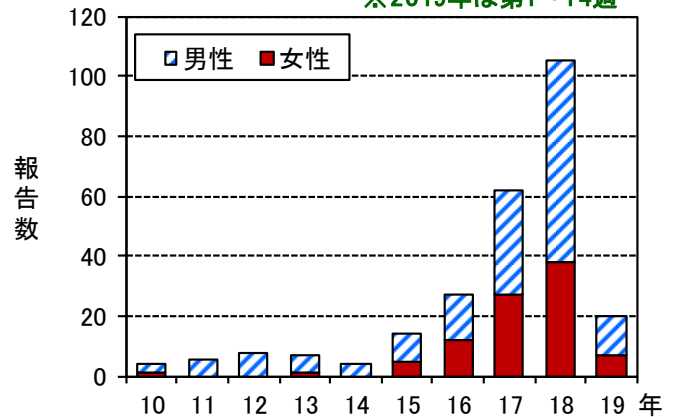
1件の報告があり、今年の累計は20件となりました。
近年、梅毒の報告数が増加しており、2018年は105件と過去最多となりました。
梅毒は、検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、長期間の経過で脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあるため、早期発見・早期治療が大切です。(次頁参照)

2. 感染性胃腸炎

小児科定点から定点当たり6.00人の報告があり、前週と比べてやや増加しました。また、ロタウイルスによる感染性胃腸炎は、基幹定点から8人の報告があり、増加傾向がみられるため、注意が必要です。

梅毒の年間報告数の推移

※2019年は第1～14週



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	53	1.47	2.71	◇
小児科	咽頭結膜熱	3	0.13	0.22	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	2.30	2.01	◇
	感染性胃腸炎	138	6.00	7.44	◇
	水痘	13	0.57	0.58	◇
	手足口病	1	0.04	0.29	◇
	伝染性紅斑	8	0.35	0.21	◇
	突発性発しん	5	0.22	0.47	◇
	ヘルパンギーナ	-	-	0.10	◇
	流行性耳下腺炎	2	0.09	0.48	◇
眼科	RSウイルス感染症	15	0.65	0.14	◇
	急性出血性結膜炎	-	-	-	◇
	流行性角結膜炎	5	0.63	0.60	◇
	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	◇
	無菌性髄膜炎	1	0.14	0.06	◇
	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.06	◇
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	8	1.14	1.72	◇
	流行性下腺炎	2	0.09	0.48	◇

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	48	男性(50歳代)、男性(80歳代)
5	急性脳炎	1	8	女性(10歳未満)
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	女性(90歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	3	男性(40歳代)・感染者
5	梅毒	1	20	男性(30歳代)
5	百日咳	2	17	男性(10歳未満)、女性(10歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
報告数	広島市	第10週	212	2	64	219	4	-	7	7	-	2	6	-	3	-	-	-	-	2
		第11週	123	1	57	145	6	-	8	6	-	3	12	-	9	-	-	-	-	2
		第12週	105	5	48	143	2	1	7	11	-	4	18	-	2	-	-	-	-	1
		第13週	59	2	59	117	13	4	6	10	-	3	14	-	8	-	-	-	-	4
		第14週	53	3	53	138	13	1	8	5	-	2	15	-	5	-	1	1	-	8
定点当 たり	広島市	第10週	5.73	0.08	2.67	9.13	0.17	-	0.29	0.29	-	0.08	0.25	-	0.38	-	-	-	-	0.29
		第11週	3.32	0.04	2.38	6.04	0.25	-	0.33	0.25	-	0.13	0.50	-	1.13	-	-	-	-	0.29
		第12週	2.92	0.22	2.09	6.22	0.09	0.04	0.30	0.48	-	0.17	0.78	-	0.25	-	-	-	-	0.14
		第13週	1.64	0.09	2.57	5.09	0.57	0.17	0.26	0.43	-	0.13	0.61	-	1.00	-	-	-	-	0.57
		第14週	1.47	0.13	2.30	6.00	0.57	0.04	0.35	0.22	-	0.09	0.65	-	0.63	-	0.14	0.14	-	1.14
	全国	第12週	2.49	0.34	2.46	5.51	0.36	0.15	0.56	0.37	0.02	0.09	0.50	0.01	0.53	0.01	0.02	0.09	-	0.38
		第13週	1.73	0.34	2.07	5.17	0.34	0.19	0.50	0.37	0.03	0.09	0.49	0.02	0.60	0.02	0.01	0.14	0.01	0.43

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.3) 咽頭炎 頭痛 関節痛	23	女	2019/01/16	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎 鼻炎	2	男	2019/02/05	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.0) 咽頭炎	1	女	2019/02/25	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型 ライノウイルス
インフルエンザ	発熱(37.1) 頭痛	81	女	2019/02/27	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(38.6) 鼻炎	11	女	2019/03/01	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.0)	4	男	2019/03/03	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.0) 鼻炎	1	男	2019/03/03	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
咽頭結膜熱	発熱(39.0) 紅斑 上気道炎 腹痛 リンパ節腫脹	4	男	2019/02/09	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発熱(37.3)	5	男	2019/01/21	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型 A群溶血性レンサ球菌T1型
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発熱 発疹 上気道炎 リンパ節腫脹	4	女	2019/03/01	咽頭拭い液	RSウイルス
感染性胃腸炎	発熱(37.8) 嘔吐 下痢	1	女	2019/02/26	糞便	A群ロタウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における梅毒検査について

広島市の各区の保健センターでは、梅毒検査を無料・匿名で行っています。検査は予約制です。あらかじめ、検査を希望される保健センターに電話で予約してください。検査結果は即日判明します。検査の結果、梅毒に感染している可能性のある場合、医療機関の受診を案内させていただきます。

* 検査の予約、実施場所、日時、検査内容等についての詳細は、広島市ホームページからご確認ください。
・梅毒検査について(健康推進課)

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1519965289997/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2019年第14週(4月1日～4月7日)